

2021年度 関西医科大学 後期理系 第1問(2)

問題 半径4の円Cの円周上の点Hにおける接線を引き、その接線上にAH=7となる点Aをとる。ここで点Aを通る直線が、円Cと2点PとBで交わり、線分AP上にBがあるとする。 $\angle BPH = \frac{\pi}{4}$ のとき、以下の値を求めよ。

$$BH = \boxed{\text{イ}}, AB = \boxed{\text{ウ}}, AP = \boxed{\text{エ}}。$$

$\triangle ABH$ の面積は $\boxed{\text{オ}}$ であり、 $\triangle APH$ の面積は $\boxed{\text{カ}}$ である。

S_kanni2021B.01_02.pbm